



女性部会健康推進事業 並びに清掃活動 国見山登山(原町区)

十一月十八日女性部会では、健康推進事業・地域貢献の清掃活動の一環として、南相馬市原町区の国見山にて清掃活動登山を行った。

例年は新地町の登山の名所「鹿狼山」を登っていたが、国見山が震災からの復旧整備が完了したことから登山を決定した。

当日は女性部会員十三名が参加した。普段運動がおろそかになっているため不安に思う参加者もいたが、全員で登頂することが出来た。これからも楽しみながら健康推進を続けて行きたい。

税に関する絵はがき コンクール審査会

女性部会の税

に関する絵はがきコンクールの審査会が、十一月七日はまなす館で開かれた。

審査会には、只野会長、齊藤女性部会長はじめ三名の女性部会役員、専門職として加藤相馬税務署長を審査員に招き審査を行った。



今年度の応募数は、十九校から三百七十五点の作品を頂いた。審査の結果四十八点を入賞作品に選び、うち十点を福島県連審査会に推薦した。

例年ではあるが、ハイレベルな作品が多く、選定に時間を要した結果、相双法人会会長賞には、鈴木歌倫さん(原町第三小学校六年)。女性部会長賞には小野山愛菜さん(中村第二小学校六年)。税務署長賞に宍戸悠来さん(高平小学校六年)が選ばれた。

一月中旬には受賞した児童のもとへ齊藤女性部会長、加藤税務署長と共に表彰伝達式へ向かった。

中小企業が実践する デジタルインボイス導入と 成功の秘訣

十二月十六日サンライフ南相馬にて、国が進めているデジタルインボイスについての講演会を相馬税務署共催のもと、株式会社旭屋田河統括部長、株式会社TKC齋藤センター長を招き行った。当日は、経理事務担当者や税理士会などから約七十名が参加した。

二部構成で講演を行い、一部では実際にデジタルインボイスを導入した田河統括部長より、導入の経緯や、実際に使用して感じるメリットについてご講話頂いた。

次に、TKC齋藤センター長より現在使われているデジタルインボイスの中身についてお話し頂いた。

今後は、人員不足によるデジタル化の流れが必ず来る。その前にどれだけ準備を進めるかを理解することが出来る。



原町支部清掃活動

十一月三十日、原町支部にて地域貢献活動の一環として清掃活動が開催された。

今回の清掃活動は、十二月一日に行われる「第三十七回野馬追の里健康マラソン大会・第十八回ウォーキング大会」を前に、ランナー達が気持ちよく走れるようにと、支部会員七十七名が参加し、清掃活動を行った。

